

Title	序
Sub Title	
Author	生田, 正輝(Ikuta, Masaki)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1977
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.50, No.12 (1977. 12) ,p.7- 7
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	五十巻記念論文集
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19771215--007

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

序

大正十一年二月二十六日に創刊されたわが法学部の機関誌「法学研究」は、ここに巻を重ねて第五十巻を迎えることとなり、その記念号を刊行する運びとなつたことは、まことに喜ばしい限りである。半世紀余の長い間にわたつて、第二次大戦中の止むを得ざる一時期を除いて、こうした學術研究雑誌が刊行し続けられたことは、まさに稀有のことといふべく、私たちの非常な誇りとするところである。また、この間、「法学研究」が法学部に対してはもちろんのこと、慶應義塾ならびにわが国の学問研究の発展にいかにか大きな貢献をして来たかは、測り知れざるものがあり、これまた、私たちの心から自負しているところである。

しかしながら、その創刊はもとより、今日に至るまでの五十有余年の歩みは決して平坦なものではなく、多くの先輩の方々のいい知れぬ努力があつたことは、いうまでもなからう。あらためて、先輩、関係者に対して衷心より敬意を表するとともに、「法学研究」をさらに充実、発展させるべき私たちの責任の重さを痛感している。わが「法学研究」の一層の発展を念願して、第五十巻記念号の序に代える次第である。

昭和五十二年十二月

法学部長 生田正輝